

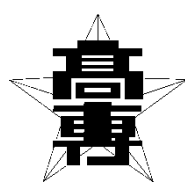
令和 9 年度

釧路工業高等専門学校

専攻科学生募集要項

(第 2 次募集)

出願書類受付期間	令和8年11月2日(月)～令和8年11月13日(金)16:00 必着
検 査 日	令和8年12月 7日(月)
合 格 発 表 日	令和8年12月18日(金) 9:00
入学確約書提出期限	令和9年 1月 8日(金)



釧路工業高等専門学校

National Institute of Technology(KOSEN), Kushiro College

〒084-0916 釧路市大楽毛西2丁目32番1号

学生課修学支援係

TEL (0154) 57-7222

FAX (0154) 57-6256

URL <https://www.kushiro-ct.ac.jp>

入学者受入方針（アドミッションポリシー）

求める学生像

本校専攻科は、高等専門学校における教育の基礎の上に、より深く工業に関する高度で基礎的な知識及び技術を教授します。これにより、5年間の教育で培われてきた実践的技術者としての素養に加え、より高度な解析力を駆使する技術開発能力と研究開発能力を身につけ、学際的な専門基礎知識を備えた創造型技術者の育成を目的としています。上記の目的を踏まえ、次のような人に入学してほしいと考えています。

- 技術や科学の素養があり、より高度で幅広い技術の修得を目指す人
- 基本的な教養と倫理観を身につけた人
- コミュニケーション能力の向上を目指す人
- 技術的課題に積極的に挑戦する意欲のある人
- 技術を身につけ、地域・社会に貢献する希望のある人

目次

○専攻科学生募集要項

I.	募集定員	3
II.	選抜日程等	3
III.	出願・選抜方法等	3
1.	出願資格	3
2.	出願手続	3
3.	出願に関する注意事項	4
4.	検定料の取扱いについて	5
5.	選抜方法	5
IV.	合格発表	5
V.	入学確認書の提出	6
VI.	入学手続等	6
VII.	学力検査成績の開示について	6
VIII.	合理的配慮の提供について	6
IX.	個人情報取扱いについて	7

○専攻科入学案内

I.	専攻科の目的	8
II.	専攻及び入学定員	8
III.	修学年限及び修了要件	8
IV.	専攻科の教育方針及び各専攻の特色	8
V.	教育課程	8
VI.	学士の学位授与	8
VII.	入学手続時に必要な諸経費、授業料等	8
VIII.	入学料・授業料免除	9
IX.	奨学金制度	9
X.	問合せ先	9
○	検査会場・アクセス方法	10
○	入試成績開示申請書	11

○専攻科学生募集要項

I. 募集定員

専攻	募集定員
電子情報システム 工学専攻	若干名

II. 選抜日程等

出願期間	令和8年11月2日(月)～令和8年11月13日(金)16:00必着
検査日	令和8年12月7日(月)
合格発表	令和8年12月18日(金)9:00
入学確約書提出期限	令和9年1月8日(金)

III. 出願・選抜方法等

1. 出願資格

次の(1)から(7)のいずれかに該当する者

- (1) 高等専門学校を卒業した者及び令和9年3月卒業見込みの者
- (2) 短期大学を卒業した者及び令和9年3月卒業見込みの者
- (3) 専修学校の専門課程を修了した者及び令和9年3月までに修了見込みの者のうち学校教育法第132条の規定により大学に編入学することができる者
- (4) 外国において、学校教育における14年の課程を修了した者
- (5) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における14の課程を修了した者
- (6) 我が国において、外国の短期大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における14年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (7) その他、本校専攻科において高等専門学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

2. 出願手続

(1) 願書受付

① 受付期間	令和8年11月2日(月)～令和8年11月13日(金)16:00必着
② 受付時間	9:00～16:00(12:00～13:00を除く)
③ 受付場所及び 出願書類送付先	釧路工業高等専門学校 学生課修学支援係 〒084-0916 釧路市大楽毛西2丁目32番1号

(2) 出願に必要な書類等

以下の書類①～⑥を本校ホームページよりダウンロードし、パソコン等により作成・印刷（A4）のうえ、期日までに提出してください。

①	入 学 願 書	本校指定の様式に必要事項を記入してください。 受験科目については、次の6科目の中から2科目を選択し、選択した科目に○をつけてください。 電気回路、電磁気学、電子回路、論理回路、プログラミング、情報工学基礎
②	調 査 書	本校指定の様式により在籍学校長が作成・厳封してください。 「1. 出願資格(3)」により出願する者は、次の書類もあわせて提出してください。 (ア) 専修学校が発行する修業年限2年以上で、かつ、修了に必要な総授業時間数が1,700時間の専門課程を修了したことを証明する証明書 (イ) 専修学校の専門課程の学科の分野や履修内容が確認出来る書類
③	写 真 票 ・ 受 験 票	本校指定の様式に、必要事項を記入してください。また、出願前3か月以内に撮影した写真（上半身・無帽・正面向きで、縦40mm×横30mm）を所定の場所に貼付してください。
④	小 論 文 (アドミッション ポリシーについて)	本校指定の様式に必要事項を記入してください。
⑤	検 定 料	16,500円 検定料は、最寄りの金融機関所定の振込依頼書又はATMにより、志願者本人名義で下記振込先へ振り込んでください。振込後「検定料振込済証明書（金融機関所定の様式）」又はご利用明細票等を送付先住所記載用紙の検定料振込済証明書貼付欄に貼ってください（コピー不可）。 ※振込期間：令和8年11月2日(月)～令和8年11月13日(金) 振込先 北陸銀行 釧路支店 普通口座 5062100 独立行政法人 国立高等専門学校機構本部
⑥	送付先住所 記載用紙	本校指定の様式に必要事項を記入してください。 ※入学手続き書類送付先住所には、令和9年2月中旬頃に送付する入学手続き書類を確実に受け取ることができる学寮以外の住所を記載してください。

3. 出願に関する注意事項等

- ① 出願書類を郵送する場合は必ず「簡易書留郵便」とし、封筒の表に「専攻科出願書類在中」と朱書きして送付してください。
- ② 出願書類に不備があるものは受け付けません。
- ③ 提出した出願書類に虚偽の記載があった場合は、入学後であっても入学を取り消すことがあります。
- ④ 出願書類の受理後、記載事項の変更は認めません。
- ⑤ 受理した出願書類は、いかなる理由があっても返還しません。
- ⑥ 本校で出願書類等を受理した後、「受験票」・「受験者心得」等を受験者に送付します。
11月27日（金）までに受験票が未着の場合は、修学支援係にお問い合わせください。

4. 検定料の取扱い・免除について

(1) 検定料の取扱い

既納の検定料は、出願書類受理後は返還できません。

なお、次の場合は検定料の返還請求を行うことができます。学生課修学支援係までお知らせください。

1. 検定料を納付したが、出願しなかった場合
2. 検定料を重複で納付した場合
3. 国費外国人留学生が、本校専攻科の入学を許可され、かつ国費外国人留学生として留学期間の延長が認められた場合

(2) 災害救助法適用地域における災害で被害を受けた志願者への検定料免除

前年度の入学者選抜試験実施日から、当該年度の入学者選抜試験実施日の前日までの間に被災し、以下の①又は②に該当する方が対象です。手続きについてご案内しますので、出願前に学生課修学支援係までご連絡ください。

- ① 本人又は学資負担者が、災害救助法の適用を受けた地域で被災し、居住する家屋が半壊以上（床上浸水を含む）の被害を受けた場合。
- ② 学資負担者が災害救助法の適用を受けた地域で被災し、死亡（行方不明を含む）した場合。

5. 選抜方法

入学者の選抜は、学力検査、調査書の内容等を総合して行います。

(1) 学力検査の日時・場所

日 時	令和8年12月7日（月）※集合時間等は、受験票送付時に同封します。
場 所	釧路工業高等専門学校（釧路市大楽毛西2丁目32番1号）

(2) 学力検査時間割

科 目 等	時 間
専門科目	9:10 ~ 10:50

(3) 学力検査の出題科目

出 題 科 目
次の6科目の中から2科目を出願時に選択（入学願書に記入）。 電気回路、電磁気学、電子回路、論理回路、プログラミング、情報工学基礎

IV. 合格発表

(1) 日 時 **令和8年12月18日(金) 午前9時**

(2) 合格者の受験番号を本校ホームページに掲載します。

また、本人宛てに文書で通知します。なお、電話等による問い合わせには、一切応じられません。

V. 入学確約書の提出

合格通知を受けた者は、**令和9年1月8日（金）【必着】**までに「入学確約書」を、本校学生課修学支援係へ提出してください。

なお、期日までに「入学確約書」が提出されない場合は、本校への入学意志がないものとして取り扱います。

Ⅵ. 入学手続等

入学手続の概要は次のとおりです。その詳細については、合格者に後日（令和 9 年 2 月上旬予定）別途通知します。なお、所定の期日までに入学手続を完了しない場合は、入学を辞退したものととして取り扱います。

- | | |
|-------------|--------------------------|
| (1) 入学手続期間 | 令和 9 年 3 月上～中旬 |
| (2) 入学に係る費用 | 入学料 84,600 円（令和 8 年度実績額） |
| (3) 授業料 | 年額 234,600 円（令和 8 年度実績額） |

Ⅶ. 学力検査成績の開示について

学力検査成績の開示を希望する場合の手続きは、次のとおりです。

- (1) 申請者：原則として、学力検査を受験した本人とします。
なお、やむを得ない事情により本人による申請が困難な場合は、事前にご相談ください。
- (2) 開示内容：①学力検査の科目別得点 ②総得点 ③合格最低点
- (3) 申請期間：令和 8 年 12 月 25 日（金）から令和 9 年 1 月 31 日（日）まで
（土曜日、日曜日及び祝日を除く。受付時間 9：00～16：00）
- (4) 申請方法：申請者が「(5) 申請に必要な書類」に記載された必要書類等を、本校学生課窓口に出し、申請してください。
- (5) 必要書類：①釧路工業高等専門学校入試成績開示申請書（別紙様式 1）
②本校受験票（コピー不可。開示の際に返却します。）
- (6) 開示方法：申請受付後、本校学生課窓口において閲覧により開示します。ただし、閲覧者が多数の場合は、当日のうちに閲覧できない場合があります。

Ⅷ. 合理的配慮の提供について

釧路工業高等専門学校では、「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」、
「文部科学省所管事業分野における障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応指針」及び「独立行政法人国立高等専門学校機構における障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応要領」に則り、障害等による支援ニーズのある学生に対して、受験上又は修学上の合理的配慮の提供を行っています。

入学者選抜において障害等を理由とした合理的配慮の提供を希望する場合は、事前相談書（様式任意）に次の内容を記載し、早めに学生課修学支援係までご相談ください。
なお、合理的配慮の提供には準備に時間がかかることもあるため、入学願書提出期限の 1 ヶ月前を過ぎてからの相談及び申請では準備期間等が短くなり、希望する合理的配慮を提供できなくなる可能性があることに注意してください。

必要に応じて、志願者、志願者の保護者及び出身学校関係者に対して、相談された内容について質問する場合がありますが、合理的配慮に関する申請及び問い合わせ内容は、入学者選抜の可否判定には一切影響ありません。

○事前相談書記載事項

- ①障害の種類及び程度
- ②受験上、修学上特別な配慮を希望する事項
- ③出身学校等で取られていた措置
- ④日常生活の状況等

※入試の公平性を担保するため、事前相談書に加え、合理的配慮の提供に関する根拠資料として、医師の診断書や身体障害者手帳の写し等の提出を求める場合があります。

※合理的配慮の例などを国立高等専門学校機構ホームページでご覧いただけます。

<https://www.kosen-k.go.jp/gouritekihairyo>

IX. 個人情報の取扱いについて

入学志願者から提出された入学願書や調査書等に記載されている個人情報及び選抜に用いた検査成績・評価といった入学者選抜を通じて取得した個人情報は、入学者選抜の資料として利用するとともに、次の目的のためにも利用します。

- (1) 学籍簿管理のため本校教務事務システムへ学生基本データとしての登録や、授業料の関係上、本校会計事務システムへの登録
- (2) 入学料、授業料の免除申請審査及び奨学金の申請審査
- (3) 本校及び国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究

○専攻科入学案内

I. 専攻科の目的

本校専攻科は、5年間の高等専門学校における教育の基礎の上に、より深く高度な専門知識及び技術を教授し、これまでに培われてきた実践的技術者としての素養に加え、より高度な技術開発能力と研究開発能力を身につけた創造型技術者の育成を目的としています。

II. 専攻及び入学定員

建設・生産システム工学専攻	6名
電子情報システム工学専攻	10名

III. 修業年限及び修了要件

- (1) 修業年限 2年
- (2) 修了要件 62単位以上修得

IV. 専攻科の教育方針及び各専攻の特色

本校専攻科では、本科課程の教育方針を引き継ぎ、発展させて、「創造的な技術開発能力、情報の高度処理能力、国際化への対応能力を総合的に兼ね備え、技術者倫理と地域への強い貢献意識をもった高度技術者の育成」を教育方針としています。

(1) 建設・生産システム工学専攻

主として機械工学、建築学を基礎とする学生に対し、本科で修得した基礎学力、専門的能力をさらに高い水準に上げることのできるカリキュラムを構成しています。これにより問題解決能力・豊かな発想力をより高めた実践的技術者を養成します。さらに、専門分野の共通あるいは境界領域の分野に関しては、建築設計と機械設計の両方の視野のもとで対応できる設計・開発技術者や、地域の特色である低温環境における諸問題に対応できる技術者を育成します。

(2) 電子情報システム工学専攻

主として電気工学、電子工学、情報工学を基礎とする学生に対し、本科の教育で修得した基礎学力を直接活用しながら、高度な専門技術を学ぶことにより、効率よく専門性を高めることができます。さらに、互いに関連する境界領域についても学ぶことにより、各種機器の開発、設計、製造及びシステムの開発、運用などに従事できる創造性豊かで高度な研究開発能力を有する高度実践的技術者を養成します。

V. 教育課程

教育課程は、一般科目及び専門科目で構成されており、さらに専門科目は専門共通科目と専門展開科目で構成されています。詳しくは本校ウェブサイトを参照してください。

VI. 学士の学位授与

本校の専攻科は、高等専門学校専攻科学士の学位授与に係る適用認定を受けており、所定の条件を満たした者は、学士（工学）の学位が授与されます。

Ⅶ. 入学手続き時に必要な諸経費、授業料等

(1) 入学時

入学手続期間	令和9年3月上～中旬
入学に係る費用	入学料 84,600円（令和8年度実績額）

(2) 授業料 年額 234,600円（令和8年度実績額）

Ⅷ. 入学料・授業料免除

(1) 入学料免除

入学前1年以内において、本人の学資を主として負担している者が死亡又は風水害等の災害を受けた場合など、特別な事情により入学料の納付が著しく困難であると認められる場合は、本人の申請に基づき、選考のうえ入学料の免除（全額又は半額）又はその徴収を猶予する制度があります。

(2) 高等教育の修学支援新制度

住民税非課税世帯やそれに準ずる世帯、また多子世帯の学生に対し、授業料及び入学料の減免並びに給付型奨学金の支給を受けられる制度があります。

(3) 家計急変採用

本人の学資を主として負担している者が死亡又は風水害等の災害を受けた場合、失職・病気等により世帯収入が激減した場合に、授業料の減免並びに給付型奨学金の支給を受けられる制度があります。

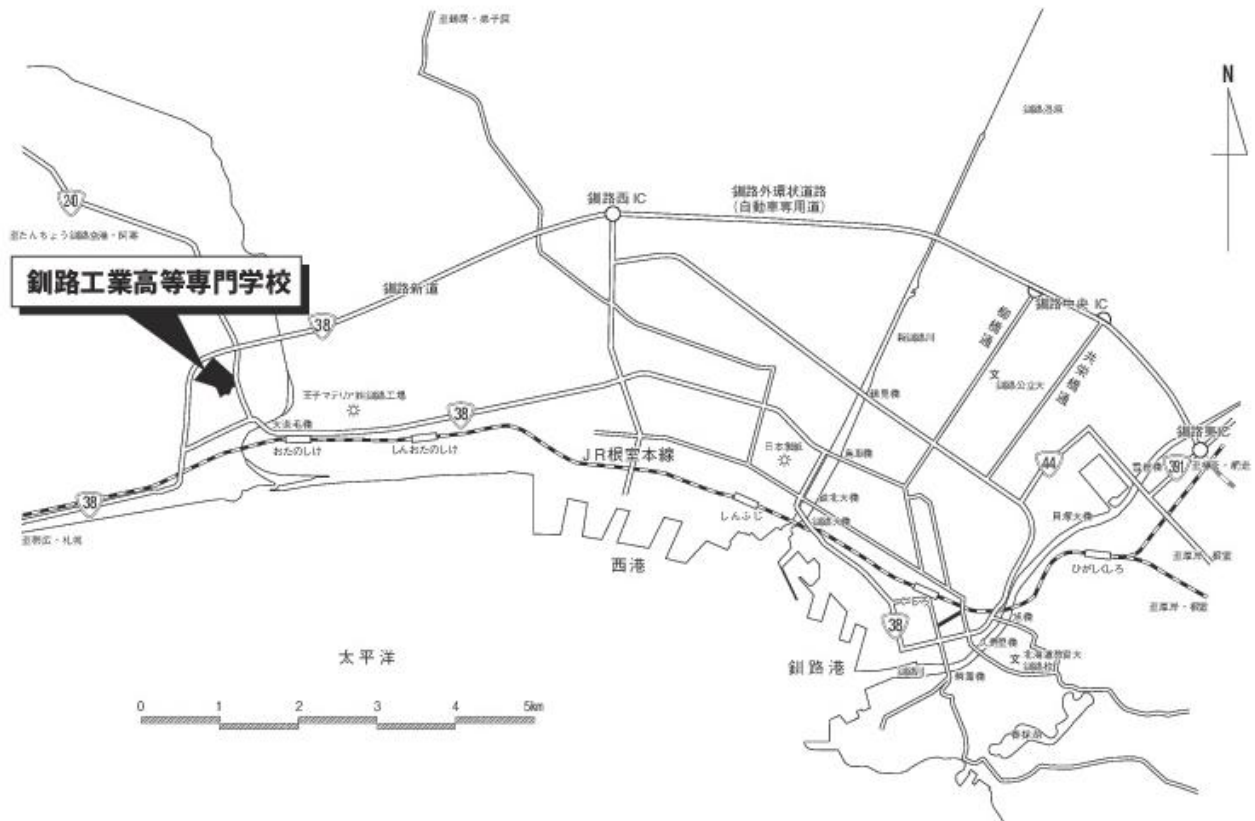
Ⅸ. 奨学金制度

日本学生支援機構の規定に基づき、学業・人物ともに優れ、かつ健康であって学資の支弁が困難と認められる者に対し、本人の申請に基づき、選考のうえ奨学金が貸与される制度があります。

X. 問合せ先

- 書類送付先・・・・・・・・・・〒084-0916 北海道釧路市大楽毛西2丁目32番1号
釧路工業高等専門学校 学生課修学支援係
TEL:0154-57-7222
E-mail: kyoumug@kushiro-ct.ac.jp
- 選抜検査全般に関わること・・・・・・・・・・学生課修学支援係（TEL:0154-57-7222）
- 入学料・授業料免除に関わること・・・・・・・・・・学生課学生支援係（TEL:0154-57-7224）

○ 検査会場・アクセス方法



釧路工業高等専門学校

(釧路市大楽毛西2丁目3番1号)

○ 釧路空港から

釧路市役所前行空港連絡バスに乗り(10分)

『高専前』で下車

○ JR 釧路駅前から【くしろバス】

「新富士新野線(28)」

又は「白糠線(36)」に乗り(約30分)

『大楽毛分岐』で下車、徒歩約7分

○ JR 釧路駅前から【阿寒バス】

「大楽毛線(38)」

又は「阿寒線(30)」に乗り、

『高専前』下車(乗車時間約30分)後、徒歩約1分

○ JR 大楽毛駅から

駅出口を左手に進み、大楽毛橋を渡り三叉路を右折、徒歩約15分

※平日と土日祝日では運行時間が異なります。最新情報は各バス会社へお問い合わせください。【くしろバス】0154-36-8181 【阿寒バス】0154-36-2221

釧路工業高等専門学校入試成績開示申請書

令和 年 月 日

釧路工業高等専門学校長 殿

私に関する、令和9年度入学者選抜（学力検査）における入試成績（※）の開示を下記により申請します。

※入試成績

- ① 学力検査の科目別得点
- ② 総得点（学力検査の得点と調査書の評価点の合計）
- ③ 合格最低点

記

フリガナ	
請求者氏名	
生年月日	年 月 日
郵便番号 住所	(〒 -)
電話番号	- -
受験番号	
志望専攻	専攻

(注)

本人確認のため、受験票を提示してください。

受験票を紛失した場合は、本人確認できるもの（学生証等）を提示してください。

※この欄は記入しないでください。

受理年月日	年 月 日	事務担当者氏名	
-------	-------	---------	--